

早いもので、令和4年も残すところ、あとわずかとなりました。会員のみなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。今年は、立冬を過ぎても、暖かい日が続き、四季の移ろいを感じにくい状況です。それでも、さすがに12月に入ると、日を追うごとに、凜とした朝の空気を感じるようになってきました。

そして、ほかに冬の訪れを感じさせるものとして、インフルエンザの流行予測が、テレビなどでも取り上げられるようになってきました。たださえ、新型コロナウイルスに翻弄されているのに、その上、インフルエンザまで、とうんざりしている方もおられるかと思えます。

そのような暗い思いを吹き飛ばすかのような、明るい式典が過日行われました。それは、本校同窓会による「新成人を祝う会」です。今回の同窓会便りは、祝う会の報告号です。

令和4年度「新成人を祝う会」

さる11月27日(日)に、本校体育館において実施しました。

今年は、新たに20歳となられた令和2年度卒業の第14期生21名のお祝いをしました。式典では、第14期生代表者と保護者の代表からご挨拶をいただき、旧担任からは記念品を、第15期生のみなさんからはお花を、それぞれお祝いとしてお渡ししました。

そして、第14期生のみなさんからは、お一人ずつ、近況報告を行っていただきました。みなさん、仕事にプライベートに、と忙しくも充実した生活を送っておられるようでした。

最後には、学生生活を振り返るスライドを参加者みんなで鑑賞し、かつての思い出を振り返りました。

式典終了後は、会場のそこかしこで、和気あいあいと、談笑される参加者のみなさんの姿が見られ、楽しいひとときを過ごしていただけたのではないかと思います。

来年こそは、新型コロナウイルスが収束し、通常の活動に戻って、同窓会員みなさんで集まってのお祝いができますように、役員一同、心より祈っています。



お知らせ

みなさんご存じのように、成人年齢が18歳に引き下げになりました。それに伴い、県内の各市町村においても、令和4年度の成人式について、名称や対象年齢の変更が実施されます。まだ、正式な名称等が公開されていない市町村もあるようですが、おおむね対象年齢をこれまでどおり「20歳」とし、名称を成人式から「20歳のつどい」などといったものに変更される見通しです。

本校では、今年度、成人年齢引き下げへの対応についての検討が間に合わず、昨年度までと同様「新成人を祝う会」という名称で実施しました。

しかし、来年度以降は、12月の同窓会役員会において、県内各市町村の状況に合わせ、見直しを行

うこととしました。来年度以降の式典の名称および対象者は次のとおりです。

名 称:「20 歳を祝う会」

対象者:その年度に 20 歳になる同窓会員

名称は変わりますが、これまでどおり、参加者のみなさんで、温かい雰囲気でお祝いしたい、という思いは変わりません。みなさんで会を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。